

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	共同利用型病院運営事業	事業開始年度	昭和52年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室	室長 中山 鋼		
会計区分	一般	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	救急医療対策事業実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	手術、入院を要する患者の治療を行う二次救急医療体制の確保を目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医師会立病院等が休日・夜間に病院の一部を開放し、地区医師会の協力により、二次救急医療体制を確保するための医師等の人件費について財政支援を行う。					
実施状況	平成21年度実績: 4県					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	122	122	123	85	85
	執行額	91	89	89		
	執行率	74.59%	72.95%	72.36%		
	総事業費(執行ベース)	91	89	89		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について、支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検討は行われている。				
	見直しの余地	22年度予算において、執行状況を反映させて、事業規模(予算額)の見直しを行ったところである。				
予算チームの監視・所見率化	予算と執行の乖離の要因等を精査し、平成22年度より予算の縮減を図っている。					
補記						

厚生労働省  
89百万円

※補助先: 都道府県(間接補助先: 市町村、その他厚生労働大臣が認める者)  
補助率: 1/3(負担割合: 国1/3、都道府県1/3、市町村1/3)



【補助】

A. 4県(別紙)  
89百万  
(補助額1位: 大分県31百万円)

【共同利用型病院に対する運営費】



【補助】

B. 医療機関(別紙)  
89百万円(大分県内訳: 31百万円)  
(補助額1位: 国東市民病院10百万円(別紙))

【共同利用型病院の運営に係る給与】

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補  
足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.大分県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	共同利用型病院に対する運営費の補助	31			
計		31	計		0
B.国東市民病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	共同利用型病院の運営に係る給与	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

◎共同利用型病院運営事業

A. 4県 内訳

(単位:百万円)

順位	都道府県	補助額
1	大分県	31
2	鹿児島県	27
3	宮崎県	21
4	山口県	10

B. 医療機関 内訳

(単位:百万円)

順位	都道府県	補助額
1	国東市民病院	10
1	大分県済生会日田病院	10
1	宇佐高田医師会病院	10